



# 協会報

7



## 今月のトピックス

北陸地方整備局との意見交換会の開催

最近の完成工事から

かほく市の地域間交流を促進する合併支援道路

～かほく東西幹線道路 期区間の完成～

石川県土木部道路建設課



石川の工芸シリーズ

石川県立美術館蔵

こうが ちりめんじゆうぜんほうもんぎ えちぜんはなの  
高雅縮緬地友禅訪問着「越前花野」

はたと ききお  
羽田 登喜男【明治44(1911)年 - 平成20(2008)年】重要無形文化財保持者(友禅)

制作年/昭和54(1979)年 サイズ/丈172×裄66.3cm 技法/友禅

金沢市生まれの羽田登喜男は、金沢と京都でそれぞれ友禅技法を学び、加賀友禅と京友禅を融合させた独自の世界を展開した作家である。本作品は福井県の越前海岸に咲く日本水仙を淡い色調でまとめあげたもの。肩から裾にかけて濃淡を付け、色彩のある花とシルエットの花の群れを交互に配して遠近感を演出し、外側への広がりを感じさせる。加賀友禅・京友禅の技法を駆使して描きあげた、上品で優雅な作品である。

“未来”を創り “ふる里”を守る 建設産業

発行所 一般社団法人

**石川県建設業協会**

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号  
TEL(076)242-116(代) FAX(076)241-9258

URL:<http://www.ishikenkyo.or.jp/>

# CONTENTS

2019

# 7



石川の工芸シリーズ  
こうが ちりめんじゅうぜんほうもんぎ えちぜんはなの  
高雅縮緬地友禅訪問着「越前花野」  
羽田 登喜男(はたときお)

1	今月のトピックス	
	北陸地方整備局との意見交換会の開催	1
2	最近の完成工事から	
	かほく市の地域間交流を促進する合併支援道路 ～かほく東西幹線道路 I 期区間の完成～	
	石川県土木部道路建設課	2
3	平成30年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.6	
	日本海建設株式会社	4
4	地区協会コーナー	
	七尾港開港120周年を迎えるにあたって	
	(一社)七尾鹿島建設業協会	6
5	会員リレーコーナー	
	187 小西建設株式会社	7
6	今月の「輝き！」さん No.52	
	株式会社 明翫組 岸本 直さん	8
7	おすすめ 県政出前講座 vol.4	
	石川の食文化 産業政策課	9
8	協会だより	
	常任理事会の開催	10
	委員会の開催	11
	土木委員会	
	地区協会と県協会土木委員会との意見交換会の開催	11
	第1回全体会議の開催	11
	建築委員会	
	全体会議の開催	12
	土地改良委員会	
	第1回役員会の開催	12
	農地・林地防災月間における現地対応訓練	12
	広報・研修委員会	
	企画部会の開催	13
	視察研修の実施	14
	雇用対策特別委員会	
	委員会の開催	15
	建設技術研修所	
	第41回測量コンテストの開催報告及び競技結果	15
	石川県ICTフェアの開催	16
9	石川県建設産業連合会だより	
	令和元年度理事会・通常総会の開催	17
10	石川県土木施工管理技士会だより	
	通常総会・講演会の開催	17
11	業界時報	
	労働災害発生状況	18
	令和元年度 建設工事受注高調(元請)	18
12	会員消息	19
13	県協会からのお知らせ	19
14	地区協会からのお知らせ	20
15	関係機関からのお知らせ	21

## 今月のトピックス

### 北陸地方整備局との意見交換会の開催

(一社)石川県建設業協会(会長 小倉 淳)は、6月13日(木)午後3時30分から、金沢東急ホテルにおいて、北陸地方整備局との意見交換会を開催した。

北陸地方整備局からは、吉岡幹夫局長、内藤正彦企画部長、佐藤研一建政部長、山田 稔営繕部長ほか7名の幹部が、当協会からは正副会長及び常任理事、事務局の20名が出席した。会議では、冒頭、吉岡局長が「建設産業の喫緊の課題は担い手の確保であり、給与、休日、希望の新3Kを目指していくことが重要。ICT施工の推進や適正な工期の設定により週休2日が当たり前になるよう労働環境の改善に努めるなど、働き方改革の流れを建設産業全体に浸透させていくことが大切。整備局としても、建設産業が魅力ある職場となるよう業界の皆さんと協力しながら様々な施策に取り組んでいきたい。」と挨拶。続いて、小倉会長が「設計労務単価の7年連続となる引き上げや低入札価格調査基準の見直し等入札制度が改善されたことに感謝申し上げる。県協会としては、若者から選択される職場づくりに向けて、ICT施工の導入・推進などの取り組みを加速させるとともに、週休2日制モデル工事への積極的な参画や「休日月1プラス運動」を推進していく。今後も、継続的・安定的な予算確保と適正な利益を確保できる入札契約制度の更なる改善について、より一層のご指導とご支援をお願いしたい。」と挨拶した。

その後、北陸地方整備局から、令和元年度の取り組みについて、企画部、営繕部、建政部からそれぞれ情報提供を受けた後、質疑応答・意見交換に移り、現場の週休2日制の導入に向けた取り組みや適正な工期設定を公共工事だけではなく民間工事にも浸透させる方法、建設キャリアアップシステム、ICT工事などについて活発な意見交換が行われた。

(北陸地方整備局からの情報提供)

#### 企画部・営繕部

- ・予算と主要事業
- ・防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策
- ・災害対応
- ・建設業における担い手確保に向けた働き方改革
- ・建設現場の生産性向上
- ・受発注者間のコミュニケーション確保
- ・新・担い手3法
- ・営繕関係

#### 建政部

- ・北陸地方整備局建設業法令遵守推進本部の活動方針
- ・建設分野における特定技能外国人受け入れに関する取組
- ・建設キャリアアップシステムの構築
- ・建設業社会保険推進・処遇改善連絡協議会の重点課題
- ・建設業法、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の一部を改正する法律
- ・公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律
- ・その他



吉岡局長挨拶



小倉会長挨拶



意見交換

## 最近の完成工事から

### かほく市の地域間交流を促進する合併支援道路 ～かほく東西幹線道路 Ⅰ期区間の完成～

石川県土木部道路建設課

#### 1 はじめに

かほく東西幹線道路は、かほく市の地域間交流を促進する延長1.8kmの合併支援道路であるとともに、国道159号や河北縦断道路と一体となって幹線道路網を形成する石川県の「ダブルラダー輝きの美知(みち)」構想に位置づけられた重要な道路です。

このうち、国道159号から市道宇気23号線までのⅠ期区間0.9kmについては、平成21年度に事業に着手し、順次整備を進め平成31年4月28日に完成しました。

#### 2 事業概要(Ⅰ期区間)

路線名：かほく東西幹線道路

(一般県道 黒川横山線)

事業箇所：かほく市松浜～宇気 地内

事業期間：平成21年度～平成30年度

延長：L=0.9km

幅員：W=6.0(11.0)m

#### 3 事業の効果

国道159号から市道宇気23号線を結ぶことにより、地域間交流を促進し、周辺にある公共施設等への利便性が大きく向上するとともに、かほく市に立地する多くの企業や工場へのアクセス性の向上により、輸送時間の短縮など物流の効率化が図られ、地域産業の活性化に大きく寄与することが期待されます。

また、既存の踏切に代わり宇気松浜高架橋を整備したことにより、これまでJR七尾線によって分断されていた旧七塚町と旧宇ノ気町の一体化が図られ、利用者の安全性が飛躍的に向上しました。



図 - 1 位置図



図 - 2 地域の連携強化イメージ



写真 - 1 遠塚踏切の状況

#### 4 期区間の整備について

県では、Ⅰ期区間の整備効果をより一層高めるため、今年度より市道宇気23号線の宇気から河北縦断道路の横山までのⅡ期区間の整備に着手しています。河北縦断道路については、「ダブルラダー輝きの美知(みち)」構想において南北幹線に位置付けられ、金沢と能登地域の広域交流の一翼を担う道路として多くの方々に利用して頂いており、Ⅱ期区間の整備により、国道159号と河北縦断道路が新たに結ばれ、更なる地域産業の活性化や定住促進が期待されます。



写真 - 2 かほく東西幹線道路の全景写真

#### 5 おわりに

開通式当日は、来賓の方々や工事に携わった関係者が出席されるとともに、近隣の多くの住民が集い、式典のほか園児によるダンスが披露されるなど、盛大に式が執り行われました。

かほく東西幹線道路Ⅰ期区間は、現在多くの方に利用頂いており、今後のⅡ期区間の整備により、更なる交通量の増加が見込まれます。本道路がかほく市はもとより本県の更なる発展や魅力発信の一助となることを切に願っております。

最後に、本道路の整備に多大なるご尽力賜りました関係各位には、心から感謝を申し上げます。



写真 - 3 現在の利用状況



写真 - 4 開通式記念写真

# 平成30年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.6

施工企業名：日本海建設株式会社

工事名 金沢外環状道路 海側幹線Ⅳ期 地方道改築工事（浅野川橋梁 海側P7橋脚工）

工事分野 道路改良工事

施工場所 金沢市北寺町 地内

工事概要

橋梁下部工

橋脚工（張出式鉄筋コンクリート橋脚 H=12.1m）

N=1基

基礎杭（場所打ち杭 φ1200mm L=41.0m）

N=20本

工期 平成27年8月18日～平成29年7月20日

推薦理由

当該工事は、浅野川右岸堤防内に橋脚を築造する工事であり、堤防上で2基の橋脚工事が同時施工であることに加え、河川内工事となることから厳しい時間制約の中での施工であったが、隣接工区との調整や並行作業による工程短縮に努め、余裕をもって工事を完成させた。品質管理においては、全天候型仮囲い養生や湛水・封かん養生、脱型後の気泡緩衝シート養生などにより、コンクリートの品質向上に努めた。

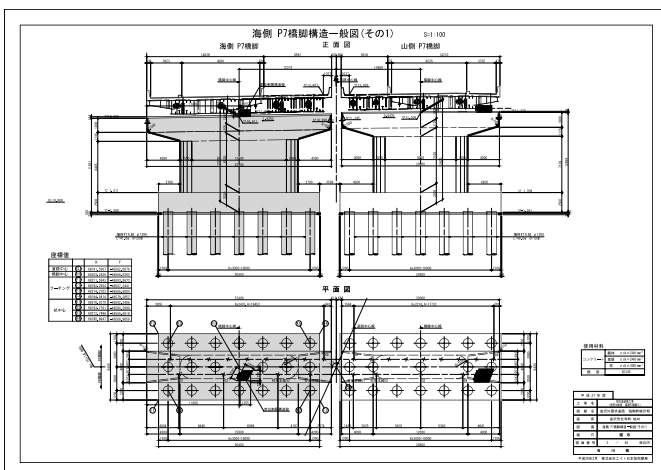
また、豪雨・河川増水などに備えた大型土のう等の備蓄や、メール配信機能付水位計の設置など危機管理体制を整え、事故もなく無事に工事を完成させた。



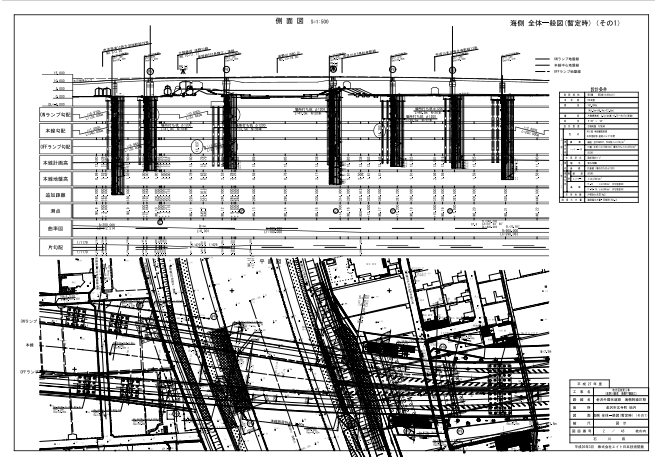
工事完成写真（浅野川下流側より上流側を望む）



工事完成写真（起点側より終点側を望む）



構造一般図 着色部分が本工事範囲



全体図 着色部分が本工事施工範囲



メール配信機能付水位計(1)



メール配信機能付水位計(2)



気泡緩衝シート養生



型枠側面封かん養生



全天候型仮囲い養生



湛水養生

現場代理人のコメント



現場代理人  
山田嘉治氏

この度は、平成30年度土木部優良建設工事知事表彰を頂き誠にありがとうございます。この工事にご尽力いただきました、工事関係者の皆様には、この場をお借りして心より感謝、御礼申し上げます。

本工事は、金沢外環状道路海側幹線・浅野川橋梁の下部工事を施工するものであり、橋脚1基、基礎杭(リバース工法)20本が主な施工内容です。

施工場所が堤防上と、かなり狭い中で2基の橋脚が同時施工であった為、お互いの施工に多々支障がありました。そのため隣接工区と施工ヤードの共有や施工方法、品質・出来形・安全管理等様々な範囲で協力し合い、2社で1つの現場を完成させようとの思いで施工しました。

その結果、このような賞を受賞する事ができ、大変嬉しく思います。

最後に、本工事が無事故・無災害で完成したのは、発注者の方々によるご指導や、地元住民の方々のご理解・ご協力があったからこそと思います。

この受賞を励みに、今後さらに研鑽を積み重ねていきたいと思っております。有難うございました。

## 地区協会コーナー

# 七尾港開港120周年を迎えるにあたって

(一社)七尾鹿島建設業協会

### 1. はじめに

石川県には、重要港湾が七尾港と金沢港の2港ある中で、金沢港は現在、日本海側の港で大型クルーズ船の寄港やコンテナ貨物の取扱増で大変脚光を浴びていますが、昭和39年開港の比較的新しい港であります。一方七尾港は、古くからの天然の良港で明治32年開港の大変歴史ある港であります。その七尾港が今年7月に、明治、大正、昭和、平成、令和の幾多の変遷を経て、エネルギー港湾、物流拠点港湾として、また人々が集う交流拠点港湾として120年の歴史を刻むこととなり、今後の七尾港の更なる飛躍を目的に様々な記念事業を実施することとなったので、その主なる概要の一部について、この紙面をお借りして紹介することと致します。

### 2. 概要

#### 1、記念式典

日時：令和元年7月15日(月：海の日) 場所：七尾マリンパーク

内容：1) 海事功労者表彰 2) 七尾港の歴史や沿革を記載したリーフレットの作成

#### 2、パネル展

日時：令和元年7月1日(月)~15日(月) 場所：能登食祭市場

内容：1) 海上保安部所有海図の展示 2) 懐かしの七尾港写真等展示

#### 3、誘致事業

1) 海上自衛隊潜水作業支援船「水中処分母船1号」の公開

2) 国土交通省：「のとかぜ」港湾業務艇の体験航海 他

3) 海上保安庁巡視船艇の一般公開

4) 大型浚渫船兼油回収船「白山」の訓練及び一般公開

#### 4、各船等誘致

1) につぼん丸「七尾港開港120周年記念チャータークルーズ」

日時：令和元年6月25日(火)~28日(金)

2) 飛鳥Ⅱ「山陽新聞チャータークルーズ」

日時：令和元年8月28日(水) 入港10時30分 / 出港21時

3) 飛鳥Ⅱ「日本一周クルーズ」

日時：令和元年9月22日(日) 入港8時 / 出港17時

#### 5、写生大会

1) 「港・海」を描く子供写生大会 日時：令和元年6月29日(土) 場所：七尾マリンパーク

展示期間：7月16日(火)~7月22日(月) 場所：能登食祭市場「モントレールホール」

この機会に会員の皆様方も是非七尾港に立ち寄り、素晴らしい七尾の港風景を満喫して頂ければ幸いです。



七尾港に寄港予定の「飛鳥Ⅱ」  
総トン数：50,142トン 全長：241m  
全幅：29.6m 吃水：7.8m 定員：872名



七尾港からクルーズする大型客船「につぼん丸」  
総トン数：21,903トン 航海速度：18ノット  
全長：166.4m 全幅：24.0m 吃水：6.5m 定員：600名



## 会員リレーコーナー

187 小西建設株式会社  
(所在地：石川県金沢市泉本町2丁目137番地)



社章

行く春を惜しみながらも、さわやかな初夏の気候を楽しむころとなりました。

今年度より石川県建設業協会に入会させていただきました、小西建設株式会社 代表取締役 小西克昇と申します。入会にあたりまして協力して頂いた皆様方に心より御礼申し上げます。会員の皆様と石川県の建設業の発展に少しでも貢献していく所存でありますので今後ともよろしく願いいたします。

当社は昭和56年11月に金沢市泉本町にて創業し現在に至っており、県央土木総合事務所、金沢市発注の公共事業（一般土木工事）を主とし営業しています。

当社は、社員一同が家族のようなアットホームな会社です。業務はもちろんのこと、業務以外のイベントも和気あいあいとし、笑いの絶えない雰囲気です。日々過ごさせてもらっています。

さて、近年、目まぐるしい速さで変化する時代ではないかと思えます。どうやって社会のニーズの変化に迅速に対応できるのか？また、地域に密

## 経営理念

- 目標ではなく、目的をもつ。
- 社会を通じてより質の高い社会人になる。
- 社会を通じてより己の人生を楽しむ努力をする。
- 社会で必要とされる集団になることで、会社が社会に必要なものとなっていく。

着した建設会社としてさらに進化しなければならぬ。このような自問自答を繰り返し、柔軟に行動でき、社会の変化に対応できる人材の育成を心がけ活動しています。柔軟に行動するということは、新しいことにチャレンジしていくということです。新しいことへのチャレンジは、成功することもあり、失敗することもあります。どちらも成長することの肥やしとなります。成功、失敗繰り返しが人の成長へ繋がり、会社の成長へ繋がり、建設業全体の成長へ繋がっていくと思っております。その成長を会員の皆様と共有できたら、なお一層のご発展へと繋がっていくのではと思います。

最後になりますが、皆様と協会全体のご発展に少しでもご協力すると同時に建設業全体の未来の力になればと思っております。

今回は伸光建設株式会社 代表取締役 笠川英紀さんにバトンをお渡ししますので、よろしくお願い申し上げます。

(小西建設株式会社 代表取締役 小西克昇)

# 今月の「輝き！」さん

No. 52



## 株式会社 明翫組 岸本 直さん

業 種：建築部主任  
 経験年数：5年  
 年 齢：24歳

金沢市小立野1丁目の金沢中央消防署小立野出張所新築工事現場の事務所に今月の輝きさん 岸本 直さんを訪ねました。

- 最初にあなたの会社について教えてください。  
 私が勤務する株式会社明翫組は、大正6年創業、従業員数34名の総合建設業の会社です。土木工事全般から一般住宅・店舗などの建築工事まで幅広く対応しています。私は、建築部に所属し公共・民間建築物や一般住宅の建築現場で施工管理を担当しています。
- あなたの経歴とこの会社への入社動機について教えてください。  
 私は、河北郡内灘町で生まれ、地元の小・中学校を経て金沢市立工業高等学校建築科に入学しました。建築科を選択した理由は、父が建設関係の仕事をしていたこともあり、小さいころから建築など「ものづくり」に興味があったからです。高校卒業後は大学への進学も考えましたが、一日も早く現場に出て実体験から建築について学んだ方が良いのではないかとの思いで就職することにしました。就職先については、明翫組が、県内外の建築家とのデザイン性の高い家づくりを行っていることを知りその点に強く惹かれ入社を決めました。

- 入社して5年ということですが、心に残る仕事はありますか？

これまでに学校の改築工事や民間企業の本社事務所の新築工事をはじめ、一般住宅の建築工事を経験しました。入社して3年目に、初めて一般住宅の建築現場を任されました。お客様の要望に応えるために、設計者や現場の職人さんと調整をしながら工事を進めていくことに苦労しましたが、お客様には大変満足していただくことができました。物事を段取り良く進め完成させることの難しさも初めて経験し勉強になりました。

- 休日の過ごし方、趣味について教えてください。

中学、高校では陸上部に所属し走高跳をしていました。今は運動をする機会も少なくなりましたが、走ることが好きで、毎年3月には、地元で行われる内灘町継走大会に中学時代の友人とチームを組んで出場しています。また、旅行が好きなので、まとまった休日が取れた時には、全国各地の観光地に出かけます。今年のゴールデンウィークには北海道旅行をしました。雄大な北の大地を旅し、心も身体もリフレッシュできました。

- 将来の夢、目標は？

当面の目標は、二級建築士試験に合格することです。仕事に必要な資格を一つでも多く取得し自分のスキルを高め、もっと会社に貢献できるよう頑張りたいと思います。そして近い将来、設計から施工までを担当し、お客様に満足していただける居心地のいい空間を提供できる住宅建築に携わりたいと思います。

- 最後に、就職を考えている若者に伝えたいことはありますか？

建設業界でも働き方改革が進められており、給与や休日の面でも今後更に改善されていくものと思います。また、当社では、若い女性技術者も活躍しています。就活中の皆さんには、建設業も選択肢の一つにしてほしいと思います。



## けんせつ一番星

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

# おすすめ vol.4 県政出前講座

今月のテーマ

## 石川の食文化

産業政策課

本県は、能登半島や霊峰白山など多様な自然に恵まれ、その四季は変化に富んでおり、江戸時代からの加賀百万石文化を受け継ぐ伝統工芸や伝統文化が今もなお息づいています。そうした風土と歴史に育まれた本県の食文化について、その概要をご説明しています。

### 石川の食文化

豊かな食材を、腕の立つ料理人が調理し、伝統的工芸品の器に鮮やかに盛り付ける。本県の食は、食材、調理法、器が融合した総合的な食文化です。



九谷焼



輪島塗

### 特徴的な食材

石川の気候と風土に育まれた「加賀野菜」や「能登野菜」、日本海がもたらす魚介類など、特色のある食材が豊富です。



金時草



五郎島金時

### 伝統的郷土料理

加賀料理には、石川の豊かな自然が育んだ四季折々の食材が使われています。伝統工芸の器に盛り付けられ、味わう楽しみだけでなく目にも心にも贅をもたらしします。



加賀会席料理

### 食文化発信の取り組み

近年、北陸新幹線金沢開業や金沢港へのクルーズ船寄港数の増加、小松空港の国際化の進展等、本県へのインバウンド誘客を拡大する絶好の機会が到来しています。県では、海外に向けた食文化発信にも取り組んでいます。

### 県政出前講座について

#### 【テーマは何種類？誰が説明？】

県政出前講座では、上記で紹介したテーマの他、約140件のテーマからお好きなテーマを選ぶことができます。説明は各テーマ担当課職員（県庁職員）が説明します。

#### 【費用と所要時間は？】

職員の派遣に関する費用（旅費・軽微な資料代など）は、不要ですが、会場は申込団体でご用意ください。講座の所要時間は1時間から1時間30分程度です。

#### 【受講する人員は？】

おおむね10人以上から受講できます。

#### 【申し込み方法は？】

石川県ホームページから（<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenmin/demae/>）詳しい申し込み方法をご覧ください。パンフレットをお求めの方は、石川県広報広聴室までお問い合わせください。

（石川県広報広聴室 電話：076-225-1362 メール：e130500b@pref.ishikawa.lg.jp）

## 協会だより

### 常任理事会の開催

(一社)石川県建設業協会(会長 小倉 淳)の常任理事会は、6月3日(月)午後2時から石川県建設総合センター特別会議室において開催された。

議事に先立ち、(一社)石川県経営者協会「石川働き方改革推進支援センター」の三浦靖子専門家アドバイザーから同センターの活動内容等について説明があった。

続いて、令和元年春の叙勲において旭日双光章を受章された橋本和雄氏に対し、役員一同から記念品が贈呈された。

議事では、冒頭、小倉会長の挨拶に続き次のとおり説明・報告がなされた。

1. 建設業をめぐる最近の話題について  
山岸専務理事が、時間外労働の上限規制の適用、改正入管法の施行、特定技能外国人受入へ「建設技能人材機構」設立など、11項目について報道記事を基に説明した。
2. 今後の行事予定について  
事務局が、県協会の今後の行事予定について説明した。
3. 会員受注高調べについて  
山岸専務理事が、本年4月末の受注高調べについて説明した。
4. 地区協会からの報告について  
各地区協会から、主な行事予定、業界事情、社会状況等について報告がなされた。
5. 「第3回女性技術者のつどい」について  
山岸専務理事が、「第3回女性技術者のつどい」を8月3日(土)午後2時から、金沢ニューグランドホテルにおいて開催予定であることを説明した。



## 不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度  
自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン日本興亜株式会社  
損保ジャパン日本興亜保険サービス株式会社

TEL 076 - 231 - 7787

FAX 076 - 231 - 7766

〒920 - 0919 金沢市南町5 - 20

中屋三井ビル2F

## 委員会の開催

### 土木委員会

#### 地区協会と県協会土木委員会との意見交換会の開催

土木委員会（委員長 竹腰勇ノ介）は、6月11日（火）（鳳輪建設業協会、珠洲建設業協会）、6月12日（水）（七尾鹿島建設業協会、羽咋都市建設業協会）、6月14日（金）（河北都市土建協同組合、金沢建設業協会）、6月26日（水）（加賀建設業協会、小松能美建設業協会、白山野々市建設業協会）にかけて各地区協会を廻り、国交省や石川県土木部、市・町で発注している建設工事の課題・問題点をテーマにした意見交換会を開催した。意見交換会には、各地区協会からは会長、副会長、土木委員会役員及び委員、土木部役員及び委員、事務局に出席を頂き、県協会からは土木委員会担当の鶴山副会長と土木委員会正副委員長、懇話会座長・副座長、事務局が出席した。冒頭、県協会土木委員長と各地区協会会長等からの挨拶の後、意見交換会が行われ、各地区協会からは入札契約関係や総合評価関係、設計積算関係、施工関係、監督検査関係、改正品確法などに関する問題点や諸課題について質疑応答が行われ、活発な意見交換がなされた。

なお、地区協会との意見交換会で出された意見・要望等を早急に取りまとめて、国交省や県土木部の発注者に伝える機会を設けることにしている。



加賀建設業協会



小松能美建設業協会



白山野々市建設業協会



河北都市土建協同組合



羽咋都市建設業協会



七尾鹿島建設業協会



鳳輪・珠洲建設業協会

#### 第1回全体会議の開催

土木委員会（委員長 竹腰勇ノ介）の構成員が一堂に会する全体会議が、6月28日（金）に金沢市内のANAホリデイ・イン金沢スカイにおいて開催された。会議には竹腰委員長ほか41名の委員と県協会土木委員会担当の鶴山副会長が出席し、下記の議事について事務局より報告及び審議事項の説明を行い、満場一致で了承を得た。

##### 議事事項

平成30年度活動報告及び決算報告について

令和元年度活動計画（案）及び予算（案）について

地区協会との意見交換会について

最近の話題について（情報提供）

会議終了後に、金沢河川国道事務所副所長の大角一浩氏より「平成30年度事業計画並びに予算等について」と題して、令和元年度予算の概要、国土強靱かを巡る背景、働き方改革、生産性向上についてのご講演を、石川県技監（土木担当）の鈴木 穰氏より「平成30年度事業計画並びに予算等について」と題して、土木部の基本方針、北陸新幹線金沢開業効果を持続・発展させる交流基盤の整備促進、県民の安全・安心の確保、建設業の経営基盤強化についてのご講演を拝聴し、散会した。

なお、会議終了後、同所において会議に出席された方との懇談会を開催しました。



会議状況



大角副所長より講演



鈴木技監より講演

## 建築委員会

### 全体会議の開催

建築委員会（委員長 橋本和雄）は、6月7日（金）に建築委員会全体会議（第1回）を石川県建設総合センターにて、会員30名の出席により開催した。

橋本委員長の挨拶の後、研修会では、県参事畝本秀一氏から「令和元年度の県建築住宅行政と営繕工事について」の標題で、建築基準法・建築士法・建築物省エネ法の改正、アルミカーポートの確認申請、住宅の耐震化促進、既存の塀の安全対策、令和元年度営繕課事業の概要、労務単価、総合評価方式の改訂等について説明を受けた。特に総合評価方式の技術提案書の書き方については、行数、文字数の制限によりせっかくの提案が採点されない場合があることを詳細に説明いただいた。

引き続き議題に入り、事務局から、建築委員会組織編成の改正・新入会員の紹介、昨年度の事業報告・決算報告、本年度の事業計画・予算案等について説明し、今後、各部会で審議を深めながら委員会事業を進めていくことを決め、最後に岡副委員長の挨拶で閉会となった。



## 土地改良委員会

### 第1回役員会の開催

土地改良委員会（委員長 真柄卓司）は、6月10日（月）午前10時半から石川県建設総合センター401会議室で、本年度最初の役員会を開催した。役員会は委員長以下15名の出席のもと、冒頭に真柄委員長が挨拶を行い、引き続き次の通りの議題審議を行った。

#### 1 議事

##### ・報告事項

平成30年度事業報告及び土地改良委員会会費についての報告がなされた。

##### ・審議事項

令和元年度事業計画について、役員会及び技術検討部会主催の「農政局・県農林水産部への要望活動」及び「県農林水産部との意見交換会」などを重点に検討を行い、今年度の計画を審議・定めた。また、新規入会希望が1社あり、満場一致で承認された。

#### 2 その他の情報提供について

・令和元年度の国及び県の土地改良関係の予算状況と、県農林水産部の総合評価方式の加点評価に追加となった「いしかわ農村ボランティア」などが報告された。



### 農地・林地防災月間における現地対応訓練

石川県農林水産部では、梅雨入り間近な6月1日（土）から6月30日（日）までを、農業施設や治山施設の豪雨等による災害防止を呼びかける農地・林地防災月間とし、県内全域で、ため池、治山施設等の一斉点検、

避難訓練、災害情報伝達訓練等が実施された。

期間中の6月25日(火)、県内5ヶ所の農林総合事務所土地改良部では、大雨による「ため池堤体」の堤体法面崩壊や「農業用水路」での溢水被害が発生したとの被災想定の下、土地改良委員会の会員企業が参加して現地対応訓練が実施された。

訓練当日は、梅雨入り直後の不安定な天候で早朝に土砂災害警戒情報が発令されたとの想定で、災害応援協定に基づき、各農林総合事務所では石川建設(株)、白山建設(株)、大矢建設(株)、勝二建設(株)、(株)西中建設の会員会社に現地への出勤要請がなされ、各社では現地対応班が出勤し、地元、市町などの関係機関と共に、シート張りや土嚢積みなどの現地対応訓練が行われた。

小松市波佐羅町の花谷下堤、かほく市多田の猿ヶ谷池、宝達志水町上田の宮田池、能登町字九里川尻の志賀浦の池<sup>1</sup>では、下流域の田・人家等に被害が出ないように堤体法面クラックへの雨水流入防止のためのシート被覆などの応急措置の訓練が行われ、白山市北安田町の七ヶ用水では、増水による宅地への溢水被害が想定されることから、土手の土嚢積みによる応急対策の訓練が行われた。



ため池での訓練  
(猿ヶ谷池 かほく市多田地内)

## 広報・研修委員会

### 企画部会の開催

広報・研修委員会(委員長 高田直人)の企画部会は、6月18日(火)午前10時30分から、石川県建設総合センター会議室において開催された。冒頭、北川隆明副部会長の開会の挨拶が行われた後、引き続き下記議題について次の通り審議・報告を行った。

- 1 協会報7月号について  
事務局説明の編集計画が承認された。
- 2 研修所からのお知らせ  
第41回測量コンテストの結果報告が行われた。
- 3 令和元年度石川県県政出前講座の活用について

今年度の県政出前講座は、協会報掲載は7月号の「石川の食文化」、10月号「北陸新幹線時代の石川の観光」、2月号「地震・津波・風水害などの自然災害対策」とし、講演については、8月の常任理事会で「国立工芸館の移転」をテーマとすることで準備を進めていることが報告された。



令和元年

北陸三県統一

# 夏の交通安全県民運動

～交通マナーアップいしかわ～

期間 7月21日(日)～7月30日(火)

運動の重点

- ①子どもと高齢者の交通事故防止(北陸三県統一重点)
- ②飲酒・暴走・過労運転の根絶と運転マナーの向上
- ③自転車の安全利用の推進(特に自転車安全利用五則の周知徹底)
- ④全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

## 視察研修の実施

広報・研修委員会(委員長 高田直人)は令和元年6月12日(水)から15日(土) 委員の広報力向上と親睦を目的とした海外研修を実施した。

今回はマカオ、珠海(中国)、香港の3都市を結ぶ世界最長の海上橋「港珠澳大橋」並びに中国屈指の世界都市であり、世界最大級のIT企業hauweiも本社を構える深圳の街並み等を視察した。委員13名(事務局1名含む)が参加した。

### 【主な視察施設】

#### 1. 港珠澳大橋 1

港珠澳大橋(こうじゅおうおおはし、英: Hong Kong-Zhuhai-Macao Bridge)は、中国広東省珠海市と香港新界離島区ランタオ島およびマカオ花地瑪堂区を結ぶ海上橋。珠江の河口湾(珠江口、Pearl River Estuary)を東西に連絡する橋。

2009年12月15日に正式着工し、のちに完成。2018年10月23日に珠海で開通式が行われた。建設費は約1,100億人民元。(1元 15.6円)

全長55kmからなる世界最長の海上橋である。

#### 2. 聖ポール天主堂跡 2

聖パウロ天主堂跡(サン・パウロ天主堂跡、中国語: 聖保祿大教堂遺址、ポルトガル語: Ruínas da Antiga Catedral de São Paulo)は、イエスの使徒である聖パウロに捧げられた、マカオにあるポルトガルの17世紀の大聖堂の遺跡であり、マカオの最も有名な歴史的建築物の一つである。大三巴牌坊、または単に大三巴、牌坊として広く知られている。

#### 3. マカオタワー 3

マカオ・タワー(マカオタワーコンベンションアンドエンターテイメントセンター、繁体字: 澳門旅遊塔會展娛樂中心、英文表記: Macau Tower Convention & Entertainment Centre)は、中華人民共和国の特別行政区、マカオに位置する塔。地面から最頂部まで、タワーは338メートル(1,109フィート)の高さを誇る。棟には全景を見渡せるデッキ状の展望台部分やレストラン、映画館、ショッピングモールが設けられており、外縁を探索することが可能な「スカイウォーク・X」と呼ばれるツアーも用意されている。タワーはマカオの景色を一望できる最良の場所であり、近年は多くの冒険的な活動に用いられている。特にタワーの233メートル地点からは、タワーに繋がれる「スカイジャンプ」や、ニュージーランドの実業家、A・J・ハケットによるバンジージャンプを、世界で最も高い展望台から楽しむことができる。タワーはクレイグ・クレイグ・モラーの建築会社によって建てられた。

#### 4. 深圳市 4

深圳市は香港の新界と接し、経済特区に指定されている。北京市、上海市、広州市と共に、中国本土の4大都市と称される「北上広深」の一つであり、「一線都市」に分類されている。

住民構成の特徴としては移民都市であることがあげられる。元来は宝安県として一集落に過ぎなかったものが、改革開放経済の過程で外部より労働人口が流入して都市が形成され、広東省でありながら広東語が使われる比率が極めて低い地域となっている。また深圳市には政府主導で新興事業発展のためのインフラが整えられていることから、シリコンバレーのハードウェアスタートアップや世界のハイテク製品を生産する工場が数多く存在し、「中国のシリコンバレー」「ハードウェアのシリコンバレー」等とも呼ばれた。



- 1 「港珠澳大橋」『フリー百科事典 ウィキペディア日本語版』。2019年6月9日(日) 11:45 UTC、URL: <https://ja.wikipedia.org>
- 2 「聖ポール天主堂跡」『フリー百科事典 ウィキペディア日本語版』。2019年5月4日(土) 01:54 UTC、URL: <https://ja.wikipedia.org>
- 3 「マカオタワー」『フリー百科事典 ウィキペディア日本語版』。2019年4月17日(水) 22:42 UTC、URL: <https://ja.wikipedia.org>
- 4 「深圳市」『フリー百科事典 ウィキペディア日本語版』。2019年6月9日(日) 13:59 UTC、URL: <https://ja.wikipedia.org>



最後に、今回の研修では世界最長の「港珠澳大橋」や深圳と香港を結ぶ新幹線、無人の入国管理システム、スマホを使ったキャッシュレスシステム等、近年の中国の目覚ましい発展と技術力を知る良い機会となった。

## 雇用対策特別委員会

### 委員会の開催

雇用対策特別委員会（委員長 岡 昌弘）は、6月26日（水）午前11時から石川県建設総合センター4階401会議室において、委員26名が出席し令和元年度第1回目の委員会を開催した。

冒頭、岡委員長が「建設業界では、国・県から週休2日モデル工事を発注して頂き、工期やコスト面での課題を克服しながら、働き方改革と生産性向上取り組んでいる。また、全国建設業協会が提唱している「休日月1+（ツキイチプラス）運動」を広めるなど、若者にとって魅力ある職場となるような担い手確保・定着対策が必要となっている。」と挨拶した。

その後、石川労働局職業安定部安定課、石川県土木部監理課より行政連絡を受けた後、令和元年度事業計画について審議を行った。

引き続き、行政機関との意見交換、各地区協会での担い手確保の取組事例の紹介が行われ、連副委員長の挨拶の後閉会となった。



## 建設技術研修所

### 第41回測量コンテストの開催報告及び競技結果

～地区協会对抗戦は（一社）加賀建設業協会、企業・高校生対抗戦は（株）北陸工建が優勝～

（一社）石川県建設業協会の主催、（一社）石川県測量設計業協会の共催による第41回測量コンテストが6月7日（金）金沢市の奥卯辰山健民公園で開かれた。

今回から高校生チームも参加し種目は水準測量が行われた。競技は地区協会对抗競技に9チーム18名、企業・高校生対抗競技に企業16チーム32名金沢市立工業高校から3チーム6名、合計28チーム56名の選手が参加し日頃の業務や実習等で培った技術を競った。

はじめに奥卯辰山のびのび交流館とんぼテラスで開会式があり、明翫圭祐広報・研修副委員長から開会の挨拶をいただいた。その後競技に移り、同公園内に設置されたコースで作業に取り組んだ。審査員は、精度や基本動作、所要時間（内・外業）各側点・往復精度、手簿・成果表を細かくチェックしていた。

競技終了後、とんぼテラスで講習も実施された。県測量設計業協会UAVワーキンググループの藤原大佑氏が講師を務め、ICT活用工事におけるUAV三次元測量から三次元設計データ作成に至る実際の流れを、健民公園での現場測量と道路設計の実データの報告を交え解説した。

競技の結果、地区協会对抗戦は（一社）加賀建設業協会が優勝となった。

企業・高校生対抗戦では（株）北陸工建が一昨年の優勝、昨年の準優勝に続き今年は優勝に輝いた。今年初参加の高校生チームの入賞はなかったが参加した高校生からは「初めて高校生が参加することとても緊張したけど周囲の企業の方々が応援してくれて励みになった。自分たちの力は出せたと思う。」「企業の方々のプロの作業を見て学ぶことができる機会をいただきありがとうございました。」「自分



明翫圭祐広報・研修副委員長の開会挨拶



競技に取り組む参加者



藤原大佑氏の講習

たちの未熟さと社会人の技量を改めて感じた。もっと練習をしなければと気が引き締められました。」などといった感想が寄せられた。

表彰式は、6月27日(木)石川県建設総合センターで行われ、各入賞チームに賞状、記念品を授与した後、明瀬圭祐広報・研修副委員長が「皆さんは日頃の業務で培った技術を存分に発揮された。この受賞を励みに、これからも頑張っていたきたい」と祝いの言葉を述べた。引き続き、松浦誠治審査委員長より「上位は僅差だったが、内容の取りまとめで少し差がついた。今年から高校生も参加し、まだ力不足ではあったが、先生方は来年も出場し上位に食い込みたいと意欲を見せておられた。受賞者の皆さんは、これを今後の技術的な仕事に生かしたほしい」と講評をいただいた。

受賞されたチームは下記のとおり。



地区協会対抗競技受賞者の皆さん  
(中央と向かって左隣の2名が優勝の加賀建設業協会チーム)



企業・高校生対抗競技受賞者のみなさん  
(中央の2名が優勝の北陸工建チーム)

地区協会対抗			
優 勝	(一社)加賀建設業協会	坂井 孝則	中出 克伸
準 優 勝	(一社)白山野々市建設業協会	宮田 涼介	山本 雅博
三 位	(一社)七尾鹿島建設業協会	市井 誠一	壁屋 俊輔
企業・高校生対抗			
優 勝	株式会社北陸工建	中井 敬介	坂井 喜明
準 優 勝	株式会社高田組	小林 弘樹	高 瑞樹
三 位	真柄建設株式会社	浦野 準	黒田 太一

## 石川県ICTフェアの開催

6月28日(金)・29日(土)の両日において、石川県建設総合センター7階大ホールにて「令和元年度ICTフェア」を開催した。

28日午前の部では、石川県土木部監理課技術管理室の宮田政佳室長より「令和元年度石川県におけるICTの取組について」並びに(一財)日本建設情報総合センター北陸地方センターから「建設実績情報の活用について」午後の部では、福井コンピュータ(株)から「i-ConstructionのCIMの最新動向~3次元への対応と有効活用~」並びに(株)アイサスから「さらなる生産性の向上を目指して~もっと便利な情報共有システムの使い方」の演題でそれぞれご講演を頂いた。



29日午前の部では、松嶋建設(株)<富山県>専務取締役 松嶋幸治氏より「建設現場におけるドローンの活用について」午後の部では、(株)GSuccess代表取締役 北野雅史氏及びシャチハタ(株)IS営業部部长 小倉隆幸氏から「クラウド時代に生かせるジャパンスタード~建設業が働き方改革のお手本に~」の演題でご講演を頂いた。

また、会場では出展企業によるブースが開設され、ドローンをはじめ最新機器並びにソフトウェアの展示、デモンストレーションが行われた。

2日間で延べ260名の受講を頂き、受講者からは「大変勉強になった」「当社でも積極的に導入したい」等の意見が多く聞かれ、有意義な研修会となった。

## 石川県建設産業連合会だより

### 令和元年度理事会・通常総会の開催

石川県建設産業連合会は、6月21日(金)午後2時から、石川県建設総合センター6階特別会議室において、令和元年度理事会・通常総会を開催した。開会に先立ち、石川県土木部長竹俣隆一氏から「石川県の土木施策等について」と題し講演をいただいた。



竹俣土木部長講演



理事会・総会状況

理事会・通常総会では、吉光会長が体調不良により欠席のため、

小倉 淳副会長が「連合会が将来的にも地域の守り手としての役割を果たしうる足腰の強い建設産業になるため、経営基盤の強化、担い手確保・育成を図るとともに、国や自治体に対して継続的・安定的な事業量の確保や適正な利益が確保できる入札契約制度の改善を求めていく。」と挨拶した。

議案審議では、役員人事で、吉光会長辞任に伴い小倉 淳副会長が会長に、平櫻 保常任理事が副会長に、石川県地質調査業協会の尾蔵会長退任のため矢野好二会長が引き続き常任理事に選任されたほか、平成30年度事業報告並びに収支決算、令和元年度事業計画並びに収支予算等3議案が満場一致で承認された。また、石川県管工事業協同組合連合会の入会及び石川県管工事協同組合の退会が承認された。

## 石川県土木施工管理技士会だより

### 通常総会・講演会の開催

石川県土木施工管理技士会(会長 江口介一)は、令和元年度通常総会・講演会を去る6月4日(火)に石川県地場産業振興センターで、979名(内委任状772名)の出席のもと開催した。総会は、江口会長挨拶のあと、会長が議長となり下記の議事について審議し、満場一致で承認された。

< 議事 >

平成30年度事業報告並びに収支決算について

令和元年度事業計画並びに収支予算について

石川県土木施工管理技士会の令和元年度の事業計画は下記のとおり。

通常総会・表彰式・講演会の開催

JCM セミナーDVD 講習会の開催

JCM セミナーの開催

JCM セミナー特別講習会の開催

技術力向上を図るための各種CPDS 認定講習会等の開催(共催・後援)

現場研修会の開催

国土交通省北陸地方整備局との意見交換会

関係機関への要望会等の実施

技術発表等の論文募集

会員への「最新の建設技術」の情報提供等の実施

表彰式では、(一社)全国土木施工管理技士会連合会(会長 谷口博昭)から石川県土木施工管理技士会会長1名、役員2名、優良工事従事技術者3名が受賞され、江口会長から表彰伝達が行われた。

その後、休憩を挟んで、石川県土木施工管理技士会会員の知識の習得を目的に、今回は国土交通省北陸地方整備局及び石川県警察本部の2名の講師をお招きして講演会を開催した。講演会では、北陸地方整備局企画部の山田幸男技術開発調整官から「国土交通行政の最近の話題について」をテーマに、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策、社会資本の老朽対策、建設現場の生産性向上、最近の話題等についてご講演をいただいた。続いて石川県警察本部交通部交通企画課の西村 泉課長補佐から「交通事故防止及び安全運転の意識向上等について」をテーマに、交通安全についてご講演をいただいた。



# 業界時報

## 労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和元年分）

令和元年5月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	4	( 8 )15	4	( 8 )23	( 4 )19	249
小松監督署	6	( 2 ) 3	1	( 2 )10	( 2 ) 7	74
七尾監督署	2	( 3 ) 6	2	( 3 )10	( 2 ) 8	48
穴水監督署	3	( 1 ) 2		( 1 ) 5	( 2 ) 3	20
計	15	(14)26	7	(14)48	(10)37	391
前年同期	10	(10)15	12	(10)37		488

( )内は木建工事 内は死亡者数

## 令和元年度 建設工事受注高調（元請）

民間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	令和元年度	平成30年度	%	令和元年度	平成30年度	%	令和元年度	平成30年度	%
4月分	185	179	103.4%	1,647	3,317	49.7%	1,832	3,496	52.4%
5月分	410	323	126.9%	881	1,707	51.6%	1,291	2,030	63.6%
6月分									
年度累計	595	502	118.5%	2,528	5,024	50.3%	3,123	5,526	56.5%
29年度累計		1,154	51.6%		6,417	39.4%		7,571	41.2%
28年度累計		479	124.2%		3,235	78.1%		3,714	84.1%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	令和元年度	平成30年度	%	令和元年度	平成30年度	%	令和元年度	平成30年度	%
4月分	4,391	1,483	296.1%	374	180	207.8%	4,765	1,663	286.5%
5月分	3,243	1,863	174.1%	568	512	110.9%	3,811	2,375	160.5%
6月分									
年度累計	7,634	3,346	228.2%	942	692	136.1%	8,576	4,038	212.4%
29年度累計		2,410	316.8%		1,074	87.7%		3,484	246.2%
28年度累計		5,181	147.3%		305	308.9%		5,486	156.3%

合 計（民間 + 官公庁）

	令和元年度	平成30年度	%
4月分	6,597	5,159	127.9%
5月分	5,102	4,405	115.8%
6月分			

	令和元年度	平成30年度	%
年度累計	11,699	9,564	122.3%
29年度累計		11,055	105.8%
28年度累計		9,200	127.2%

## 会員消息

今回届け出があったのは次の4件でした。

変更

会社名	変更前	変更後	変更年月日
	代表者	代表者	
日成ビルド工業(株)	森岡 直樹	上田 秀樹	平成31年4月23日
北陸エースコン(株)	辰野 善弘	辰野 智規	令和元年5月1日
小川建設(株)	小川 廣行	小川 公伸	令和元年5月1日
(株)久盛建設工業	林 久盛	林 清憲	令和元年5月1日

なお、変更があった時点で届出頂くようお願い致します。

## 県協会からのお知らせ

### 働き方改革セミナー開催のご案内 (実務対応をどうするか！)

(一社)石川県建設業協会では、(一社)石川県経営者協会と共催で「働き方改革セミナー」を開催します。年次有給休暇の取得義務化など働き方改革関連法が本年4月1日から順次施行されますが、これらに的確に対応するためのセミナーです。皆様の参加をお待ちしています。



能登会場 日時 令和元年7月25日(木) 13時30分～15時  
場所 のと里山空港 4階41会議室(輪島市三井町洲衛10 11 1)  
講師 専門家アドバイザー 谷内 美穂子 氏  
定員 60名

金沢会場 日時 令和元年7月31日(水) 13時30分～15時  
場所 石川県建設総合センター 7階会議室(金沢市弥生2丁目1番23号)  
講師 専門家アドバイザー 野村 幸男 氏  
定員 100名

受講は無料です。受講の申し込みは、所定の用紙により7月18日(木)までに(一社)石川県建設業協会宛てFAXをお願いします。(詳細はグループウェアをご覧ください。)

#### 問い合わせ先

(一社)石川県経営者協会「石川働き方改革推進支援センター」  
フリーダイヤル 0120 319339

(一社)石川県建設業協会 ☎076 242 1161

令和元年7月行事予定

- 7月 1日(月) 石川県建設産業労働災害防止大会
- 2日(火) 飯田高校出前講座 (飯田高校)
- 3日(水) 全建 労働委員会 (東京 東京建設会館)  
いしかわ21世紀住まいづくり協議会 総会  
(石川県地場産業振興センター)
- 4日(木) 参議院選挙 公示  
小松工業高校出前講座 (小松工業高校)  
山田しゅうじ必勝祈願・出陣式 (尾山神社)  
証紙貼り
- 5日(金) 羽咋工業高校建築コース 現場見学会 (金沢市内)  
羽咋工業高校土木コース 現場見学会 (加賀地区)  
正副会長会議  
佐藤のぶあき個人演説会
- 7日(日) 泉野小学校ひいらぎバザー (泉野小学校)
- 8日(月) 「けんせつフェア北陸in富山2019」実行委員会 (国土交通省富山防災センター)  
総合評価方式の改訂等県の取組み説明会  
農林合同セミナー (石川森林文化ホール)
- 9日(火) 小松工業高校 現場見学会 (金沢市内・小松地区)  
石川商工中金会 理事会・総会・懇談会 (ホテル日航金沢)
- 10日(水) 金沢市立工業高校 現場見学会 (輪島・金沢市内)  
建設業における女性活躍推進に関する新計画の策定に向けた意見聴取会(新潟 北陸地方整備局)
- 11日(木) 情報共有システム講習会(～12日) (珠洲建設業協会)  
石川県共同募金会 配分委員会 (石川県社会福祉会館)  
女性活躍推進特別セミナー
- 13日(土) 高校生を対象とした企業ガイダンス (石川県産業展示館)
- 15日(月) 石川県建築士会 石川建築賞表彰式 (ANAホリデイ・イン金沢スカイ)
- 16日(火) 翠星高校 現場見学会 (白山・小松地区)  
石川県直轄国道整備促進部会 役員会及び総会 (ホテル日航金沢)
- 17日(水) 会報編集委員会  
北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会  
石川県部会 (金沢河川国道事務所)  
北陸建設青年会議 (富山 富山県建設業協会)
- 18日(木) 広報・研修委員会 企画部会  
「北陸の建設技術」編集委員会 (新潟 高田河川国道事務所)
- 19日(金) JCM セミナー (のと里山空港)  
ドローン講習会(第6回)  
建築委員会 石川県との意見交換会 (ホテル日航金沢)
- 20日(土) ドローン講習会(第6回) (金沢市七曲)  
企業ガイダンス(石川労働局主催)金沢流通会館)
- 21日(日) 参議院選挙 投票日
- 23日(火) 建設業福祉共済団 茂木理事長との会議
- 24日(水) 全建協連 除雪にかかる意見交換  
社会貢献活動推進月間中央行事 (東京 経団連会館)
- 25日(木) 働き方改革セミナー (のと里山空港)  
建設業福祉共済団 全国事務担当者会議 (東京 第一ホテル東京)
- 26日(金) 建設業経営講習会in能登 (のと里山空港)
- 29日(月) 北陸農政局長への要望(施策提案)北陸農政局  
建設業振興基金との意見交換会 (ホリデイ・イン金沢スカイ)
- 30日(火) 事務局打合せ  
石川県道路整備促進協会理事会・定期総会・意見交換会 (ホテル日航金沢)
- 31日(水) 公共建築事務連絡協議会 (ホテル日航金沢)  
働き方改革セミナー

令和元年8月以降の行事予定

- 8月 5日(月) 正副会長会議  
常任理事会  
総務企画委員会 (東京)
- 19日(月) 全建 北陸ブロック打合せ (東京)
- 24日(土) 北原氏褒章受章祝賀会 (あえの風)
- 26日(月) 石川県景観審議会 企画部会 (石川県庁)
- 9月 3日(火) 正副会長会議
- 11日(水) 石川県管工事協同組合設立五十周年記念式典・祝賀会 (ホテル日航金沢)
- 18日(水) 全建 協議委員会(東京 東京プリンスホテル)
- 24日(火) 全国建産連会長会議 (東京)
- 27日(金) ゴルフ大会
- 30日(月) 北陸建設業協会会長会議 (富山)
- 10月 3日(木) 正副会長会議  
常任理事会  
金沢協会50周年記念式典 (ホテル日航金沢)
- 10月23日(水) 北陸地域懇談会 (富山 ホテルグランテラス富山)

「協会報」への随筆等投稿(お願い)

- 随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚(1,200字以上)
- 投稿の期日 毎月25日頃(翌月号の編集締切り)
- 協会報の発行 毎月1日発行  
(毎月10日前後納入、会員送付)
- 謝礼 投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、  
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当  
TEL 076-242-1161(代)内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

- 7月 2日(火) 土木：県央幹部職員との意見交換会
- 4日(木) テレビ講座  
建築：広報・環境委員会
- 5日(金) 奉仕委員会
- 11日(木) 土木：市実務担当者との意見交換会

- 女性活躍推進特別セミナー
- 16日(火) 記念事業推進検討部会
- 18日(木) 土木：正副部会長・委員長会議
- 22日(月) ゴルフ委員会
- 24日(水) 土木：全体会
- 25日(木) 建築：現場担当者との意見交換会
- 26日(金) 青年：情報発信セクション
- 30日(火) 土木：ゴルフ会

## (一社)加賀建設業協会

## 《行事予定》

7月24日(水) 建災防加賀分会 安全パトロール

## 《お知らせ》

8月24日(土) 親子ふれあい木工教室開催

## (一社)小松能美建設業協会

## 《行事予定》

7月 3日(水) JICA研修協力(工事現場見学会)  
 4日(木) 小松工業高校建設科1年生との意見交換、  
 業界PR活動  
 10日(水) 施工管理技士スキルアップセミナー  
 24日(水) 施工管理技士スキルアップセミナー

## (一社)白山野々市建設業協会

## 《行事予定》

7月 3日(水) 海浜粗大ごみ撤去ボランティア  
 5日(金) 第15回安全大会  
 9日(火) スキルアップセミナー(第2回)(CPDS)  
 23日(火) スキルアップセミナー(第3回)(CPDS)  
 24日(水) 理事会

## 《お知らせ》

8月 5日(月) 白山清掃登山(~6日)  
 8日(木) 道路クリーンキャンペーン

## 河北郡市土建協同組合

## 《行事予定》

7月30日(火) 県央農林総合事務所管内現場研修会及び労働  
 安全講習会  
 31日(水) 県央土木総合事務所との意見交換会

## (一社)羽咋都市建設業協会

## 《行事予定》

7月11日(木) 中能登土木総合事務所との意見交換会  
 26日(金) 羽咋都市農林工事安全対策協議会総会

## 《お知らせ》

7月21日(日)~9月30日(月)  
 第16回「小学生の見た建設の絵」の募集

## (一社)七尾鹿島建設業協会

## 《お知らせ》

8月 7日(水) 監理技術者講習会

## (一社)鳳輪建設業協会

## 《行事予定》

7月24日(水) 奥能登土木委員会「施工管理部会」  
 26日(金) 建設業経営講習会in能登2019

## (一社)珠洲建設業協会

## 《行事予定》

7月11日(木) 情報共有システムを用いた電子納品講習会  
 (~12日)  
 19日(金) 献血  
 28日(日) けんせつフェア 重kids

## 関係機関からのお知らせ

## 夏季における年次有給休暇の取得促進について

石川労働局



しごとやす かけいかく  
 仕事休もっ化計画 始動!

暑い夏、メリハリを付けた働き方で  
 人生を充実させませんか。

会社の夏季休暇に年次有給休暇を組み合わせて連続休暇に!

土日休日制の会社で、8月13日(火)~15日(木)が夏季休暇(お盆休み)の場合には、12日(月)が山の日の振替休日となることから6連休となります。16日(金)を年次有給休暇の計画的付与制度を用いて会社全体で休みとしたり、個々の労働者が年次有給休暇を「プラスワン」することで9連休となります。

暑い夏、メリハリを付けた働き方で、人生を充実させませんか。

労働基準法の改正

労働基準法が改正され、平成31年4月より、使用者は、法定の年休付与日数が10日以上全ての労働者に対して、毎年5日間、年休を確実に取得させることが必要となりました。